



		基本実習(3~4週間)	併修実習(2週間)
教職入門実習	インターンシップ(60時間又は30時間, 現代的・社会的な教育課題などについて実践的に学びます。)		
1回生：導入期	2回生：体験期	3回生：実践期	4回生：発展期
<p>教わる側から教える側へ視点を転換する</p> <p>教師の視点で子どもに関わる経験をし、学校現場の教師の姿から子どもへの関わり方を学びます。得られた課題を学校インターンシップでさらに追求します。</p>	<p>基本実習に備えて実践の基礎を身に付ける</p> <p>基本実習前の学校インターンシップは基本実習の準備段階と言えます。子どもとの関わりを深め、学級でのルールや子どもの様子を理解し、先生方の仕事の補助をします。</p>	<p>学習指導と授業実践力を身に付ける</p> <p>児童・生徒の実態に応じた教材研究や授業づくりを経験することで、実践的な指導力を身に付けるとともに、教職の専門性を高めます。基本実習での学習は今後の教職への力と自信になります。</p>	<p>基本実習で身に付けた実践力にみがきをかける</p> <p>本実習後の学校インターンシップでは特に、児童・生徒への指導や支援を充実させることができます。先生方の仕事の補助もきめ細やかに行うことができます。教師の卵としての力量を身に付ける最終仕上げの段階です。</p>